

## 品質異常改善通知書

下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。

再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。

発生原因 品質技術課： 2015年02月20日

流出原因 品質技術課： 2015年02月25日

流出原因 -： -

指定回答日： 2015年02月25日

不具合整理No. 46M-02-009

担当課 品質保証部品質技術二課モールド品技G

担当者 山岸敏樹

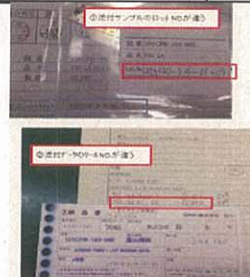
発行日： 2015年02月17日

承認 確認 担当

承認 浅川 15.2.17 裕規  
確認 山岸 15.2.17 敏樹  
担当 浅川 15.2.17 裕規品質保証課記入  
不具合内容

仕様番号 101CPB-183-06E  
品名 FB-1A PLUG INSERT MOLD 3RD  
ロットNo 250210-3-A-01-03  
対象数量 248, 280  
不具合内容及び確認内容  
①添付サンプルのロットNo. 相違  
正：250210-3-A-01-03  
誤：250120-3-A-01-03  
②添付データのリーダNo. 相違  
正：04-06  
誤：03-06

写真・図



## 発生原因

品質技術課

(現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)

サンプルロットNo. データのリーダNo. 相違が発生しました

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掘む)

転記ミスをしていました。

↓

間違いないと思い込んでいた

↓

出来栄確認をしていなかった

## 発生対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

出来栄確認を行う

対策実施日：2015年 2月17日

対策実施ロットNo. 250218-3-B-01

水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)

( ) / 実施

承認 確認 担当

承認 山岸 15.2.20 裕規  
確認 山岸 15.2.19 敏樹  
担当 山岸 15.2.19 敏樹

不具合の生産日：15年2月10日

金型番号： MM470

## 流出原因

品質技術課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

サンプルロットNo. データのリーダNo. 相違が流出しました。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

データ・納品履歴の両方相違を確認しているから

チェックを本人が行っていた。

↓

ルミ通りに行っていた。

## 流出対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

第三者にチェックを依頼するようにしました。

対策実施日：2015年 2月17日

対策実施ロットNo. 250218-3-B-01

水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)

( ) / 実施

承認 確認 担当

承認 山岸 15.2.20 裕規  
確認 山岸 15.2.19 敏樹  
担当 山岸 15.2.19 敏樹

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

↓

↓

(誰が、いつまでに何を、どうする)

対策実施日： 年 月 日

承認 確認 担当

対策実施ロットNo.

水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)

( ) / 実施

承認 確認 担当

承認 山岸 15.2.20 裕規  
確認 山岸 15.2.19 敏樹  
担当 山岸 15.2.19 敏樹原因区分 ☒作業 ☐金型 ☐材料 ☐検査工程 ☐設備 ☐梱包・輸送 ☐管理・仕様 ☐顧客 ☐その他

効果の確認

承認

確認

有効性の評価

承認

確認

担当

有効性の評価にて対策効果を  
確認致します。

承認 浅川 15.3.27 裕規

確認 浅川 15.3.27 裕規

対策後、250218-3-B-01-04~250225-3-B-01-05の計5ロットにおいて同不具合無しが、  
有効性ありと判断が全くなし。

承認 浅川 15.3.27 裕規

確認 山岸 15.3.27 敏樹

担当 浅川 15.3.27 裕規

予防処置 要、不要

(株) 鈴木

Rev : A

SQM-22020-1

品質保証課記入